

放射線物質核種検査機関一覧

当初:H23.11中旬

No.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11		
名称	(財)日本食品分析センター	(株)島津テクノリサーチ(東京事業所)	(社)日本海事検定協会 食品衛生分析センター	(財)千葉県環境財団	(財)千葉県薬剤師会検査センター	(財)日本分析センター	(財)食品環境検査協会 (横浜事業所)	(株)つくば分析センター	(株)同位体研究所	放射能物質測定機器 レンタルスペース ベクミル	(株)江東微生物研究所 東関東支所		
住所	(東京本部) 〒151-0062 東京都渋谷区元代々木町52-1 (多摩研)	〒144-0045 東京都大田区南六郷3-19-2 第5松下ビル	〒236-0004 神奈川県横浜市金沢区福浦2-7-31	〒260-0024 千葉県千葉市中央区中央港1-11-1	〒260-0024 千葉県千葉市中央区中央港1-12-11	〒263-0002 千葉県千葉市稲毛区山王町295-3	〒231-0003 神奈川県横浜市北区北仲通2-15	〒305-0047 茨城県つくば市千現2-1-6 つくば研究支援センターD-22	〒230-0045 神奈川県横浜市鶴見区末広町1-1-40 横浜市産学共同研究センター内	〒277-0023 千葉県柏市中央1-2-25 矢羽根ビル2F	〒287-0015 千葉県香取市吉原420-1		
電話	(東京本部) 03-3469-7131 (多摩研究所)	03-5703-2721	045-781-6665	043-246-2078	043-246-2950	043-424-8661	045-201-7031	029-858-3100	045-718-5457	04-7189-7416	0478-57-1231(代表)		
分析機械	ゲルマニウム半導体検出器	ゲルマニウム半導体検出器	ゲルマニウム半導体検出器	ゲルマニウム半導体検出器	ゲルマニウム半導体検出器	ゲルマニウム半導体検出器	ゲルマニウム半導体検出器	NaI(Tl)シンチレーションスペクトロメータ	ゲルマニウム半導体検出器	ゲルマニウム半導体検出器	NaI(Tl)シンチレーションスペクトロメータ	ゲルマニウム半導体検出器	NaI(Tl)シンチレーションスペクトロメータ
検出限界	各5Bq/kg未満	各5Bq/kg	各10Bq/kg	各10Bq/kg	各10Bq/kg	各50Bq/kg	各20Bq/kg	各20、10(精密検査)Bq/kg	各10Bq/kg	セシウム10Bq/kg、各3Bq/kg(精密検査)	約10Bq/kg	各10Bq/kg	各50Bq/kg
必要な検体量	2kg	2kg または 2ℓ	2kg または 2ℓ (少量測定は応相談)	(詰め込んだ状態で)標準で2ℓ 最低で100cc	標準で2kg 最低で120g	(詰め込んだ状態で)200g	600g または 1.5ℓ	(詰め込んだ状態で)500g、1.5kg(精密)	2kg	500g以上(推奨1kg以上)	350cc程度	2kg	2kg
費用	15,000円	20,000円	25,000円(税別)	21,000円	16,800円(食品)、20,000円(原木等含水率測定込み)	33,600円(税込)	21,000円	8,000円、10,000円(精密検査及び水分補正込)	18,000円	10,000円(精密検査)	3,980円/1回 他に年会費500円要	18,000円(税別)	9,000円(税別)
値引き可能か		数が多ければ値引き可	数が多ければ値引き可	数が多ければ値引き可	検出限界値を上げる・検査の数を多くなどで値引き可	数が多ければ値引きの余地あり	数が多ければ値引き可			10検体以上の場合10%割引	申込者が自分で操作して分析;使用時間20分単位;より簡易な測定機あり;検体加工1000円;測定結果写真の印刷1枚 200円		
その他	原木については、おが粉の状態での提出。	前処理可・追加料無し	前処理可・追加料無し		前処理可・追加料無し	(原木分析未実施)	原木分析は、おが粉の状態での提出。水分補正別料金(税別2500円)						FAX速報可。(翌日)。検体は持ち込み。原木分析可能。
更新	H24.3.23	H24.3.21	H24.3.23	当初	H24.3.23	H24.3.23	H24.3.23	H24.3.21	H24.3.21	H24.3.21	H24.3.21	H24.3.21	H24.3.21

※検査依頼の手続き、検体の送付方法、料金等は、随時改定の可能性があります。あらかじめ各検査機関にご確認ください。

※分析機械の特徴と検査の精度: 検出限界が10Bq以下のものは精密検査、10Bqを超えるもの(25Bq、50Bqなど)は簡易検査です。

簡易検査は検査結果が早いことが特徴です。精密検査は時間がかかりますが、正確な値が出ます。

新基準100Bq前後の値が予想される場合は、精密検査をお勧めします。

※NO.10「放射線物質測定機器レンタルスペース ベクミル」を使用した生産者から情報提供があったので補足します。

・分析の2~3日前に電話予約できた。

・生しいたけを分析する際、1kg以上をミキサーにかけて砕いて持参。(砕いたもの約350ミリリットル必要。)